

【協働の評価】

協働で進めて いきたい理由	鎌倉市観光協会は、市の観光案内所の運営において、観光客への情報発信、案内を行っている。また、同協会は、案内所の安定した運営に係るノウハウを持ち、把握している観光情報の質・量共に他団体に比肩するものはないことから、本事業は同協会のこのノウハウを生かし、協働で実施していきたい。
協働の 成果・効果	【協働の成果目標】 ボランティアガイドの実施日の一人あたりの平均案内人数 85人
	【達成できた点】 案内による速やかな移動、鎌倉駅前、長谷駅周辺の混雑解消により、オーバーツーリズムの未然防止と抑制につながった。また、積極的な観光案内を行うことで、観光ホスピタリティの向上と国内外の観光客の利便性を図ることができた。 【達成できなかった点】 ボランティアガイド実施日の一人あたりのご案内平均人数は約77.7人であり、目標数値には届かなかった。
相互評価 ※上手くいったこと 問題点・課題など	【事業実施前】 ★3 ○市 事業目的、スケジュールを話し合って決定した。 ○団体 事業目的、スケジュールを話し合って決定した。
	【事業実施中】 ★4 ○市 ・疑問点や問題点が発生した際には、都度話し合いながら改善ができた。 ○団体 ・事業を実施していく中で、ボランティアの声を吸い上げながら、スピーディーに課題を解決し協働できた。
	【事業終了時】 ★5 ○市 JR 鎌倉駅（東口・西口）前及び長谷駅周辺においてガイドを実施することで、観光客等の混雑解消を図ることができ、オーバーツーリズムの未然防止と抑制の一助となった。また、成果目標を達成し、観光客の利便性を向上することができた。 ○団体 駅前で積極的に声掛けをして観光案内をすることでスムーズな移動を促し、混雑解消に寄与した。対外国人、対日本人問わず、鎌倉の観光ホスピタリティを向上させることができた。
今後の展望	・今後も同事業を継続していきたい。実施場所や規模は、現状を維持していきたい。